

令和5年度学校自己評価システムシート (県立東松山特別支援学校)

目指す学校像	1 自立と社会参加を目指し、障害特性や発達段階及び教育的ニーズに応じた教育を推進する学校
--------	----------------------------------------------

重点目標	1 児童生徒一人一人の実態に応じた指導内容の充実と実践 2 保護者・社会と共に歩む学校づくりの推進 3 隙間のない危機管理体制の構築
------	--------------------------------------------------------------------------

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	
名		

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価						
年 度 目 標					年 度 評 価 (月 日 現 在)	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度
1	○昨年度から3年間、「『実態』に応じた指導内容・手立ての充実～一人一人の豊かな自己実現に向けて～」をテーマとした全校研究に取り組み、学部毎に研究を進め授業力向上に努めている。自立活動の充実に向け、外部専門家を活用した授業改善をすすめると共に教育課程上の課題の改善が必要となっている。 また、ICT活用について全職員がタブレット端末活用を進められるよう情報共有ができています。児童生徒・保護者の要望に応えられるよう継続して進めています。	①自立活動の授業改善と教育課程の見直し ②ICTを活用した教育活動の充実	①医師・理学療法士・言語聴覚士・作業療法士などの専門家及び自立活動専任と連携した自立活動の授業改善を行う。 ①各学部の日課の課題改善をすすめる。 ①年次研修等の研究授業に主体的に参加し、校内研修を充実させる。 ②ICT機器を活用した授業実践の共有化を行う。 ②ICT活用についての効果的な研修の実施。	①外部専門家及び専任を活用した自立活動の授業改善ができたか。 ①一般・重複学級の自立活動の時間における指導の充実が図れたか。 ①多くの教員が参加できる研究授業の運営ができたか。 ②全職員に向けて通信などをとおして情報が共有されたか。 ②全校研修、学部研修など実践に結び付けた研修が実施できたか。		
2	○校内支援委員会を中心に担任の困り感を全校で受け止め、外部と連携した指導・支援へとつなげられている。昨年度から導入したコミュニティ・スクールは、学校運営協議会の設置により基盤ができた。保護者や地域のニーズを受け止め、学校運営に活かしていく必要がある。 また、本校教育活動の発信はホームページ等で充実した。更に学校と外部との連携や外部講師活用授業など保護者に情報発信していく必要がある。	①多様なニーズを受け止めた学校づくり ②保護者・地域に向けた魅力ある本校教育活動のPR	①関係機関と連携した指導・教育相談の実施。 ①コミュニティ・スクールとして学校運営協議会を活用した学校運営を行っている。 ②外部講師を招いての出前講座やボランティア紹介などHP等で情報発信する。 ②学校メール、HPを活用して、本校教育活動の「見える化」を促進する。	①外部と連携した指導・支援ができたか。 ①学校運営協議会で協議してもらった項目を教職員から募り、学校運営に活かされたか。 ②特色ある授業や外部支援について、情報提供できたか。 ②保護者アンケートで情報発信について満足度が高まったか。		
3	○昨年度は、「避難訓練」「引き渡し訓練」に加え、「ショート訓練」を行い職員及び児童生徒の防災への意識が高まった。防災士、外部講師にアドバイスを受け、地域で活動する諸団体とつながることもできた。今後も持続的に取り組み、防災教育を充実させていくことが重要である。 また、新型コロナ5類移行に伴うマスク着用や授業、行事の制限の緩和に際して保護者の理解を得ながら通常の学習活動に戻していく必要がある。並行して緊急時に備えてICTを活用しながら学びの保障や情報の共有を確保し、教職員の働き方改革も含めた安心安全な環境整備を進める。	①継続して取り組む防災力の高い学校づくり ②安心安全な教育環境づくりの推進	①防災士及び地域で活動する諸団体と連携した訓練を実施する。 ①児童生徒一人一人に効果的な防災教育の実施。 ②感染予防継続と段階的な平常行事、授業の再開をすすめる。 ②オンラインを利用した効果的な会議、PTA活動の実施。	①外部と連携した「引き渡し訓練」・「避難訓練」・「ショート訓練」が計画、実施できたか。 ①防災教育を授業に位置づけ実施できたか。 ②保護者の理解を得た行事、授業の再開ができたか。 ②ICT活用が、職員の働き方改革及びPTA活動の負担軽減につながったか。		

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	令和 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	